

日本総研主催 シンポジウム

強い経済と社会保障をどう両立するのか
—スウェーデンの「改革」に学ぶ—

東京大学名誉教授

神野直彦

2010年11月16日

「スウェーデン・モデル」を考える

1. オムソーリ (omsorg) とラーゴム (lagom)
個人尊重主義と連帯主義のバランス
2. 「希望の島」としての Folkhemmet (Folkhemmet)
3. 19世紀後の大不況における三大国民運動、
協同組合運動、国民教育運動
4. 総力戦の体験なき「黄金の30年」
⇒「スウェーデン・モデル」

スウェーデン・モデルに学ぶ

1. コルピ (Walter Korpi) の「再分配のパラドックス」
2. 「大きな政府」の逆進性。「小さな政府」の累進性
→ 垂直的再分配から水平的再分配へ
3. 選別主義から普遍主義へ
4. 現金給付から現物 (サービス) 給付へ
5. 生活保障から活動保障へ
6. 最大限保障国家 → 「一定の生活レベルから、国民が脱落するのを阻止すのではなく、生活条件のより高い平等化を達成する」

スウェーデンの政策決定過程

1. X理論とY理論の二都物語
2. 「人民の政治」と「指導者の政治」
3. 「参加社会」と「観客社会」
4. Associative democracy, client democracy

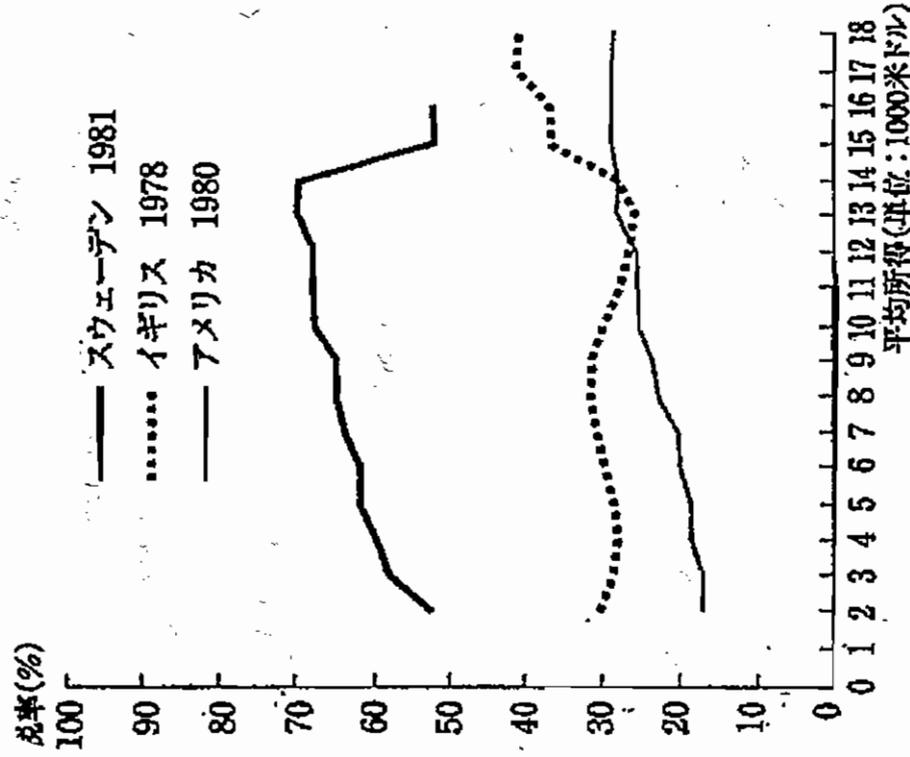
再分配のパラドックス

	社会的扶助支出	ジニ係数	相対的貧困率 (90年代半ば)	社会的支出
		90年代半ば		
アメリカ	3.7	0.361	16.7	15.2
イギリス	4.1	0.321	10.9	23.1
スウェーデン	1.5	0.211	3.7	35.3
デンマーク	1.4	0.213	3.8	30.7
ドイツ	2.0	0.280	9.1	26.4
フランス	2.0	0.278	7.5	28.0
日本	0.3	0.295	13.7	11.8

出所 社会的支出、積極的労働市場政策支出は、OECD、Social Expenditure Database、社会的扶助支出は、Tony Eardley, et.al., Social Assistance in OECD Countries: Synthesis Report, Department of Social Security Research Report, No.46, p.35. ジニ係数および相対的貧困率は、OECD、Society at glance: OECD Social Indicators: Raw Data <http://www.oecd.org/dataoecd/34/11/34542691.xls>

(注) 宮本太郎北海道大学教授による作成資料を修正して作成。

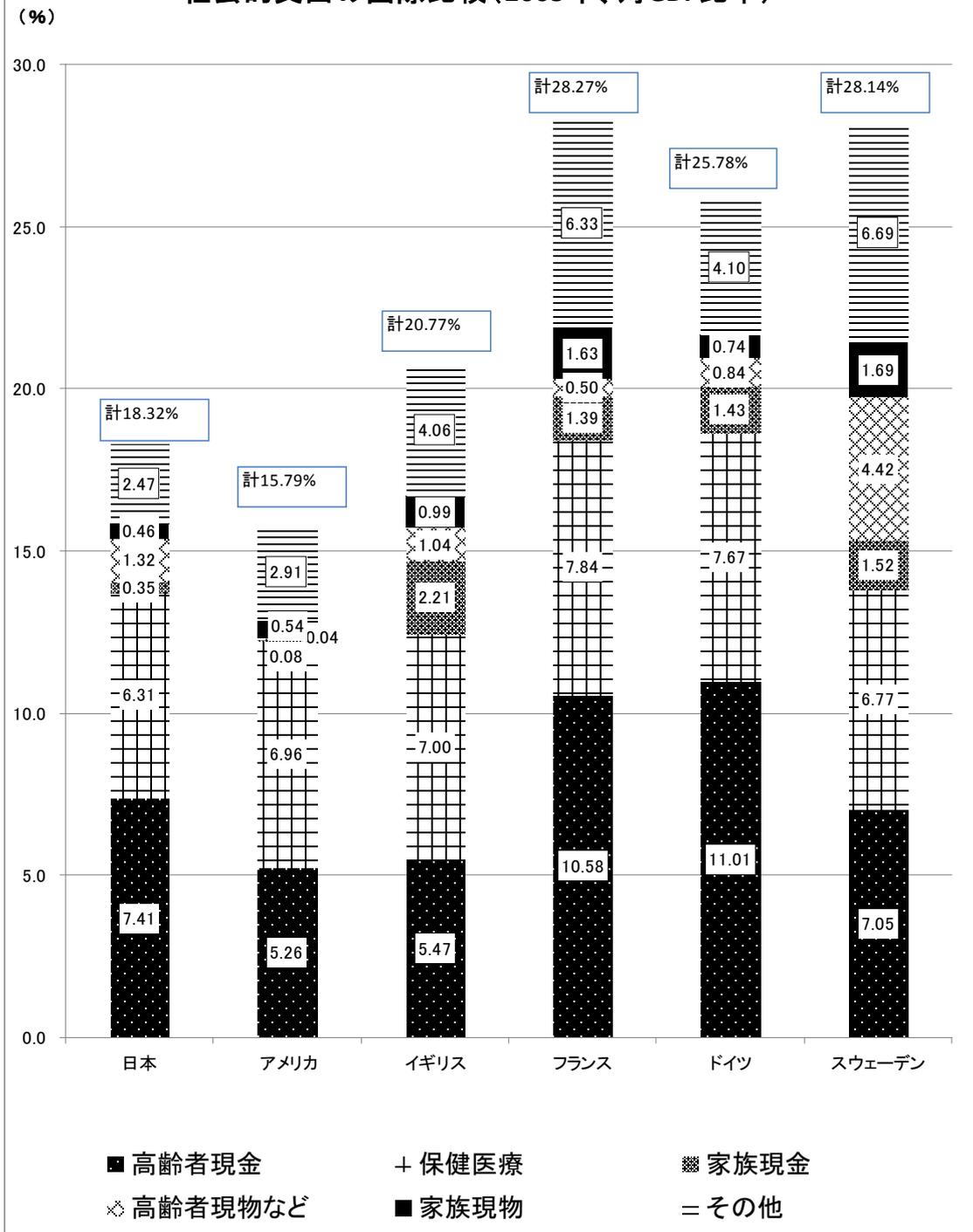
所得に占める実効租税負担の割合



出所: Steinmo, S. (1993), Taxation and Democracy.
 Yale University Press.

塩崎潤・塩崎恭久訳「税制と民主主義」今日社, 1996年.

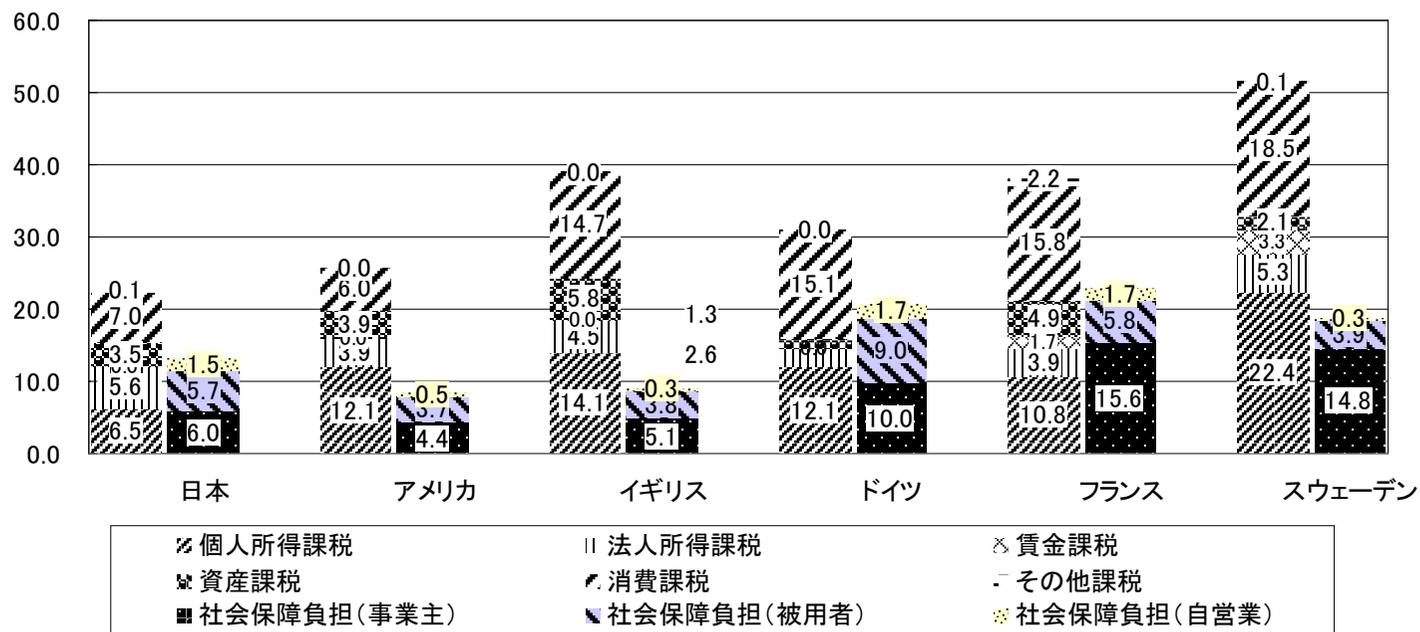
社会的支出の国際比較(2005年、対GDP比率)



出所) OECD "OECD Stat." <http://stats.oecd.org/index.aspx?r=766198>

上記データより東京大学大学院水上市作成

国民負担率の内訳の国際比較



出所) OECD"Revenue Statistics 1965-2006", 財務省「国民負担率の内訳の国際比較」(<http://www.mof.go.jp/jouhou/syuzei/siryou/020.htm>)

注) 各税目・社会保障負担は OECD"Revenue Statistics 1965-2006"、国民所得は財務省「国民負担率の内訳の国際比較」から算出した。

租税収入の対GDP比(2006年)

(単位:%)

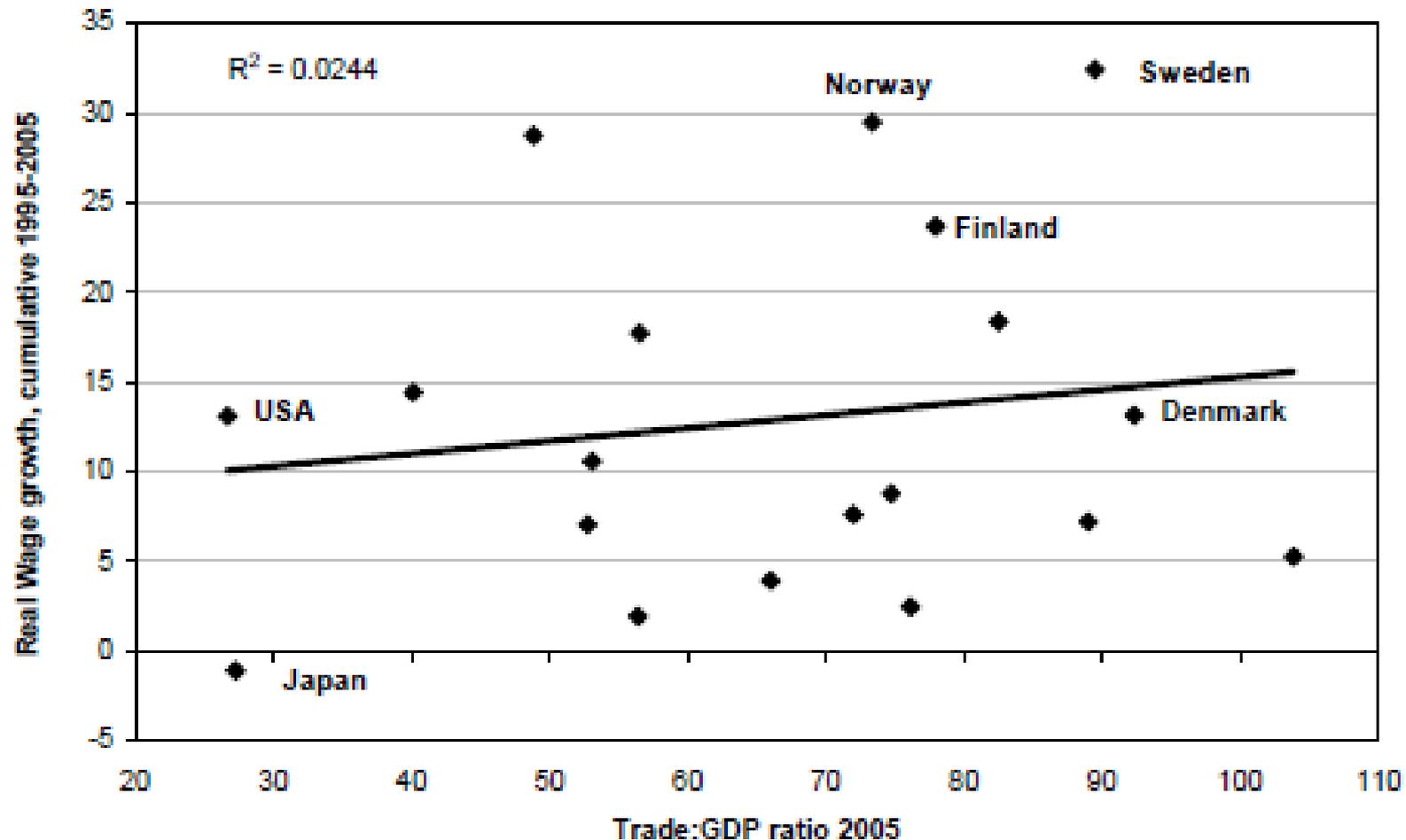
	所得・利潤課税						資産課税		消費課税						その他	
	総額		うち個人		うち法人		中央	地方	総額		うち一般消費課税		うち個別消費課税		中央	地方
	中央	地方	中央	地方	中央	地方			中央	地方	中央	地方	中央	地方		
(連邦国家)																
アメリカ	11.0	2.6	8.1	2.1	2.8	0.5	0.2	2.9	0.8	4.0	-	2.2	0.8	1.8	-	-
ドイツ	4.4	6.4	3.7	5.0	0.7	1.4	-	0.9	6.7	3.5	3.4	3.0	3.3	0.5	-	-
(単一国家)																
日本	6.3	3.6	3.3	1.8	2.9	1.8	0.5	2.0	3.8	1.4	2.0	0.5	1.7	0.9	-	0.1
スウェーデン	3.7	15.7	-	15.7	3.7	-	1.4	-	13.0	-	9.2	-	3.7	-	2.8	-
フランス	10.7	-	7.8	-	3.0	-	0.9	2.7	10.2	0.8	7.5	-	2.7	0.8	1.0	1.6
イギリス	14.8	-	10.8	-	4.0	-	2.9	1.7	10.9	-	6.7	-	4.2	-	-	-

注1)アメリカ・ドイツの「地方」は州を含む。

注2)給与課税はその他、関税は個別消費税に含めた。

注3)Revenue Statistics 1965-2007(OECD)、National Accounts of OECD Countries 1994-2006(OECD)による。

No Race to the Bottom: Nordics Enjoy High Wage Growth



Source: OECD 2007c

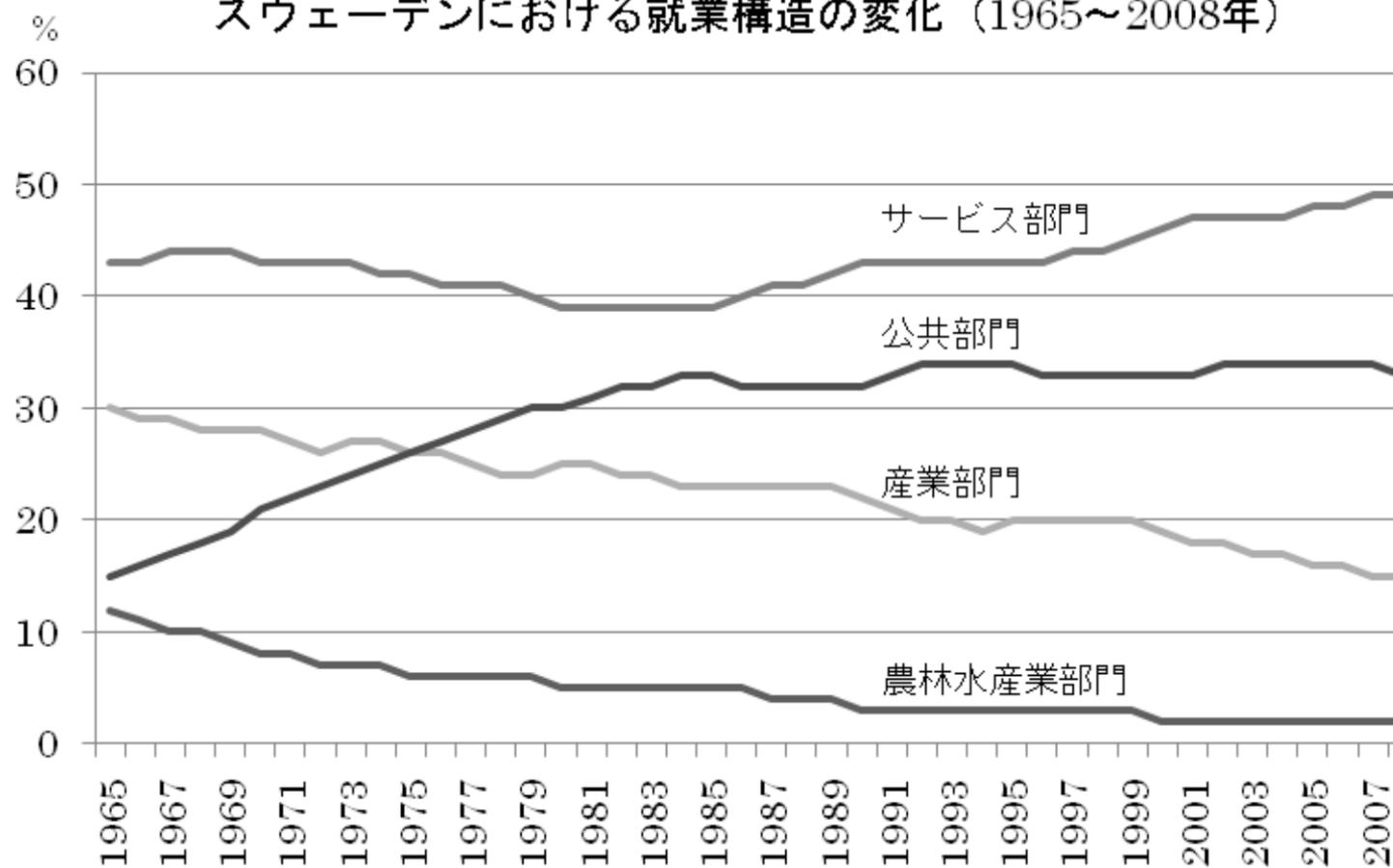
Katz, Richard, 2008, "A Nordic Mirror: Why Structural Reform Has Proceeded Faster in Scandinavia than in Japan", Figure 19. より引用。

社会保障と経済的パフォーマンス

	社会保障 (社会的支出のGDP比)	経済成長率 (00-06平均)	格差 ジニ係数	貧困率 (相対貧困率)	財政収支 (00-06平均)
アメリカ	15.9%	3.0%	0.381	17.1%	△2.8%
ドイツ	26.7%	1.2%	0.298	9.8%	△2.7%
スウェーデン	29.4%	2.6%	0.234	5.3%	1.4%
日本	18.6%	1.4%	0.321	15.3%	△6.7%

(注) 社会的支出のGDP比はOECD(2009)「OECD Factbook2009」2005年データ。
 経済成長率、財政収支はOECD(2010)「OECD Economic Outlook, Volume 2009 Issue 2」、02-08の平均値、
 ジニ係数、相対的貧困率はOECD(2009)「Society at a Glance 2009」2000中頃のデータ

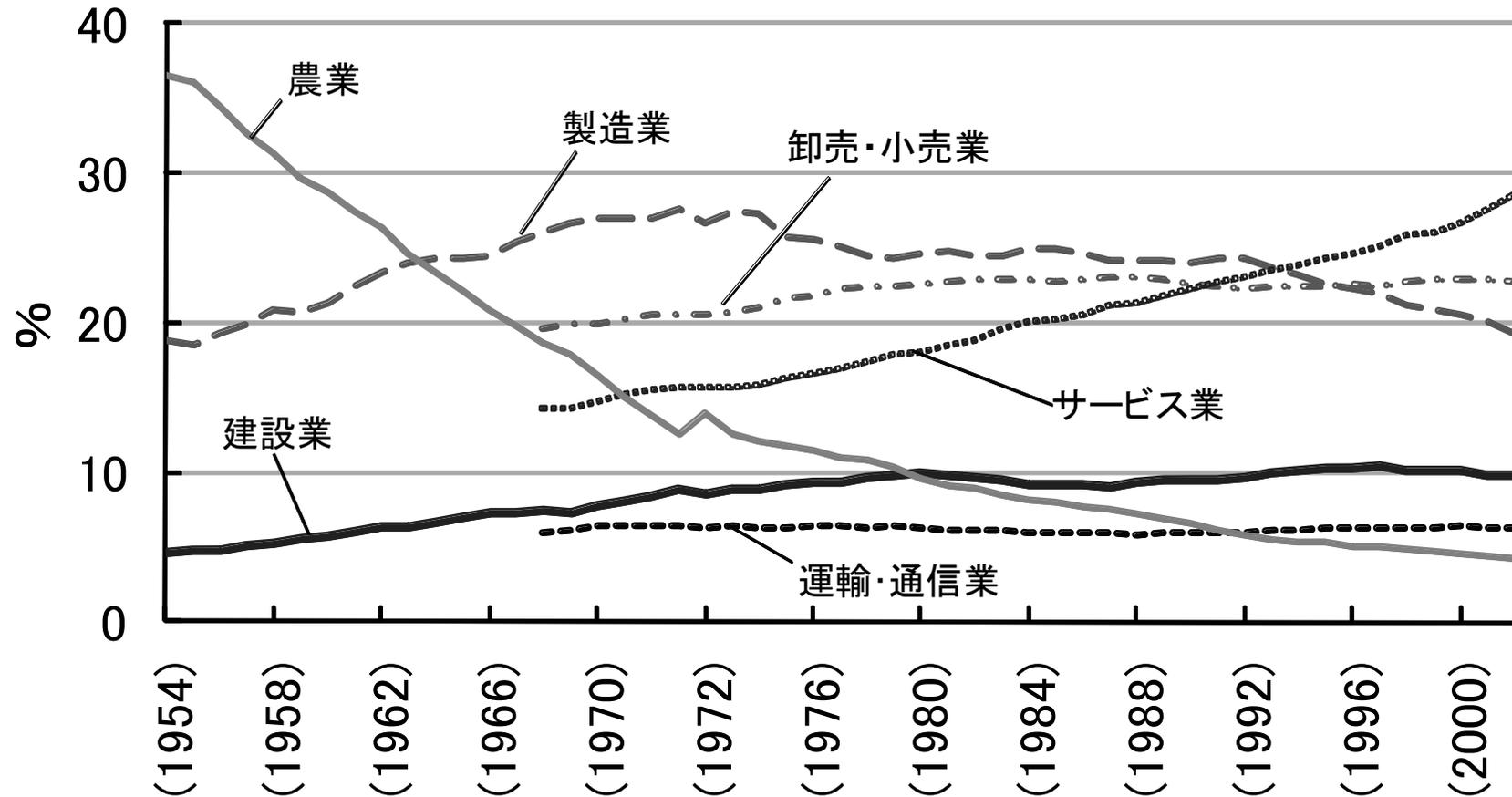
スウェーデンにおける就業構造の変化（1965～2008年）



（資料）ekonomifakta ホームページより作成。

(<http://www.ekonomifakta.se/sv/Fakta/Arbetsmarknad/Sysselsattning/Strukturforandringar-i-sysselsattningen/>)

日本における就業構造の変化(1954-2002)



出所：総務省「労働力調査」をもとに作成

(注)各年の数値は1-12月の平均をもとに算出